

定性的モデリング入門講座 企画（予告）
～オブジェクト指向に基づく UML/SysML モデリングワークショップ～

本講座は、「システム化の視点」を体得するためのモデリング講座です。現実世界の様々な事象をシステム化の視点で分析し、オブジェクト指向技術を用いて「定性的モデル」として表現する方法を体験することを目的とします。

講師と受講者が一緒になってモデルを記述する「ライブモデリング」を体験し、モデリングの基礎を学びます。

■対象者

システム化の視点を身につけ、次のような業務にモデリング技術を役立てたいと考える方を対象に、初歩から解説するとともにグループワークで理解を深めます。

- ・業務のデジタルトランスフォーメーション（DX）
- ・ビジネスプロセス再設計（BPR）
- ・コンサルティングのための業務分析（BA）
- ・情報システムの要求分析やアーキテクチャ設計など

■参加人数

20～30名（案）

■時間・場所

未定（遠隔で実施予定・2時間）

■スケジュール（案）

	時刻	狙い／目標	活動内容／問い	場の設定
1	13:00 (10分)	イントロダクション ・講座の狙い、全体の流れなど	講義	遠隔会議
2	13:10 (10分)	参加者自己紹介	参加の動機など	
3	13:30 (40分)	モデリング技術（UML/SysML 概説） ・オブジェクト指向技術と UML ・SysML によるシステムの記述	講義 UML の解説	スライド資料 画面共有
4	14:00 (5分)	休憩		
5	14:05 (50分)	ライブモデリング ・講師と参加者が共にモデルを作成	ワークショップ	モデリングツール、 チャット等
6	14:55 (5分)	クロージング		